

2019年12月13日

各 位

会社名 株式会社ギフト代表者名 代表取締役社長 田川 翔(コード:9279、東証マザーズ)

問合せ先 取締役管理本部長 末廣 紀彦 (TEL. 042-860-7182)

固定資産(チャーシュー工場の工場設備)の取得に関するお知らせ

当社は、2019 年 12 月 13 日付で下記のとおり固定資産(チャーシュー工場の工場設備)の売買契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 固定資産取得の理由

当社グループが展開する国内直営店事業、プロデュース事業は、順調に新規出店が進んでおり、加えて既存店の販売も堅調に推移していることから、直営店、プロデュース店でお客様にご提供している中華麺、餃子に加え、食材供給体制を一層拡充していく時機を得ていると認識しております。こうした状況下、平塚製麺工場、横浜製麺工場、那須餃子工場に続き、この度、チャーシュー工場の立上げを計画していたところ、同業他社より当該目的を叶えるに十分な生産設備一式(固定資産)譲渡の話が持ち上がり、ここに譲渡契約を締結することとなりました。

以上により、当社グループでは、BCPの観点から複数の専門工場を異なる地域に個別に有することとなり、より高い付加価値をグループ内で創出し、将来のセントラルキッチンも視野に入れた生産体制を構築することとなりました。

今回、チャーシュー工場が順調に立ち上がった暁には、プロデュース店向けの販売拡大が図れる一方で直営店での提供品質の向上、オペレーション効率の改善が図られるものと考えております。

2. 取得資産の内容

(1) 所在地 : 神奈川県横浜市

(2) 設備内容 : 生產設備一式

(3) 生産能力 : チャーシュー30 トン/月産 (予定)

(4) 延べ床面積 : 647 m² (196 坪)

(5) 取得価額 : 15,000 千円

(6) 資金調達方法 : 自己資金

(7) 物件引渡日 : 2020 年 1 月 1 日

(8) 稼働開始予定時期 : 2020年3月(予定)

3. 今後の見通し

本件は、中長期的には当社グループの業績及び企業価値の向上に資するものと考えておりますが、2020 年 10 月期の当社連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後の進展によって公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上